

Aprire

 秋田大学広報誌〈アプリレ〉

No. **44**
2014



特集

い4学部、
いよ始動

広い視野

地域から世界へ

教育文化学部は、学校教育課程と地域文化学科で構成しています。学校教育課程は、英語教育コースと実践力を身につけることができるようカリキュラムを用意しています。小学校教員や特別支援学校の教員、幼保教員の養成にも力を注いでいます。秋田県における公教育の水準の高さは広く知られるようになりましたが、秋田大学教育文化学部は今後も教育現場との密接な連携を図りつつ、地域の教員養成の基幹を担うミッションを果たしていきます。

地域文化学科は、社会科学系分野を中心とした「地域社会コース」と人文科学系分野を中心とした「人間文化コース」で構成されていますが、コース間の垣根を越えた幅広い履修が可能で、それぞれの興味・関心に合わせて学びを深めることができます。

どんな人材を養成するの？

〈学校教育課程〉

地域の教育の活性化に貢献する現場実践力のある教員

〈地域文化学科〉

多様な視点から地域課題解決に取り組み、地域活性化に貢献する人材



武田 篤 学部長

教育文化学部

「**【新入生への学部長メッセージ】**
「教育文化学部は「知の多様性」を尊重します。様々な領域を専門とする教授陣と一緒に知の海へ漕ぎだし、学びを深めてください。」

新 入 生 所 信 表 明



入学おめでとうございます

4学部体制となって初の新入生を迎え、活気づくキャンパス。それぞれの学部長・新入生みなさんに「所信表明」を伺いました。



サークル勧誘のようす。新入部員獲得に向けて在校生たちの思いの思いのPRが光ります。

ヒト・心を支える



新 入 生 所 信 表 明

どんな人材を養成するの？

〈医学科〉

地域医療において指導的役割を果たす医師

〈保健学科〉

地域医療を支える看護師・保健師・助産師・理学療法士・作業療法士

医工連携

医学部が居を構える本道キャンパスは、基礎医学研究棟、臨床医学研究棟、保健学科棟、医学系総合研究棟、附属病院、医学図書館、バイオサイエンス教育・研究センター、シミュレーション教育センターを有し、地域医療の核となるメディカルセンターを形成しています。このような恵まれた環境のもとで臨床・教育・研究が一体となり、優れた医療従事者・研究者を育成します。

秋田大学にこの医学部が創設されたのは今から44年前の昭和45年。秋田県民が丸となった歴史があり、この地で生きる人々の願いや希望を背負っています。さらに平成14年には、高度化する医療環境に対応できる優れた人材の養成という社会のニーズに応えるため、新たに保健学科も設置しました。

医学部が居を構える本道キャンパスは、基礎医学研究棟、臨床医学研究棟、保健学科棟、医学系総合研究棟、附属病院、医学図書館、バイオサイエンス教育・研究センター、シミュレーション教育センターを有し、地域医療の核となるメディカルセンターを形成しています。このような恵まれた環境のもとで臨床・教育・研究が一体となり、優れた医療従事者・研究者を育成します。

「**【新入生への学部長メッセージ】**
「入学おめでとうございます。皆さんは、いま、医師や看護師などの医療者への道を歩き出しました。しっかりと勉強して、真に社会の役に立つ医療者になってください。」



伊藤 宏 学部長

医学部

国際資源学部



佐藤 時幸 学部長

「新入生への学部長メッセージ」
 「石油や金属の鉱床、2000万年前から現在までの地層を観察できる男鹿半島など、資源学研究に最適で魅力溢れる秋田エリア。この地で二期生の皆さんと一緒に国際資源学部の歴史を作っていくことを嬉しく思います」

国土が小さく資源小国の日本が製造業の分野で今後も世界をリードしていくには、鉱物資源（鉄や銅など）やエネルギー資源（石油や天然ガスなど）の安定確保が欠かせません。ここの秋田大学国際資源学部は、資源生成メカニズムの解明から探査・開発までを一貫して学ぶことができる日本で唯一の学部です。基礎教育では一般教育科目に加え、特別プログラムIEEAP（集中大学英语で実践的な英語力を身につけます。2年次以降の専門教育科目はすべて英語で行われ、世界の第一線で活躍する教授陣から最先端の資源学を学びます。また、資源保有国の探査・開発の最前線で実習する「海外資源フィールドワーク」など、高い専門性を身につけるための特色あるカリキュラムを用意しています。

どんな人材を養成するの？

- 〈資源政策コース〉
資源保有国の文化や社会情勢を理解し、将来のエネルギー戦略を担う人材
- 〈資源地球科学コース〉
資源分布の予測や新たな地球資源の可能性を探求する技術者・研究者
- 〈資源開発コース〉
環境に配慮した資源開発・資源循環型社会の形成に貢献する技術者・研究者

新 入 生 所 信 表 明



技術と専門性を武器に



新 入 生 所 信 表 明

理工学部



村岡 幹夫 学部長

「新入生への学部長メッセージ」
 「国力の源である理工学を選んだ皆さんを頼もしく思います。辛い時でもA明るくT楽しくG元氣よく振る舞える人を目指してほしい」

理工学部は、生命科学科、物質科学科、数理工学電子情報科学科、システムデザイン工学科の4学科で構成されています。高齢化社会に対応する技術の開発や環境浄化技術に関する研究など、現代社会の諸問題解決に向けての貢献を目指しています。また、新しい素材の研究・開発、ロケットなどの宇宙輸送機・構造物に関する研究、津波災害及び雪害に関する地域防災への取り組みなど、この理工学部が得意とする分野は多岐に渡ります。理工系分野における今日の科学技術の進化・イノベーションはめまぐるしく、学んだ知識を高度な専門性へと発展昇華することが求められています。ここの秋田大学理工学部では、理学の基礎知識に裏打ちされた独創的な発想による新しいモノづくりづくりの得意な人材の育成、そして研究を通じて、地域活性化の核となることを目指しています。

どんな人材を養成するの？

- 〈生命科学科〉
ライフサイエンス分野の諸課題に挑戦する研究者・技術者
- 〈物質科学科〉
先端機能材料や化学プロセスに携わる研究者・技術者
- 〈数理・電気電子情報科学科〉
数学・物理、電気・電子、情報通信の各分野をリードする多彩な人材
- 〈システムデザイン工学科〉
新しいモノづくりができる実践的な技術者

特集 4学部、いよいよ始動



平成26年
4月5日入学式





緊張気味の3人

Q 3月までいらっしやうた本道キャンパスと比べて、手形キャンパスの第一印象はいかがですか。

「広々としたキャンパスで多くの学生がにぎやかにしている光景が印象的です。時間を見つけてキャンパス内を歩いてみたいと思います。皆さんともすれ違うことがあるかもしれませんね」

「一番は大学のマネジメン。学術研究や各分野のエ

キスパートと相談し、学内の英知を結集して大学の進むべき方向性を決める。その判断を行うのが学長だと考えています。

今後、大学院教育に重点を置きたいと考えています。が、だからといって学部教育を軽視すれば大学院教育は成し得ません。秋田大学は今年度から4学部体制に移行しましたから、その基盤づくりをしつかりしていきたいのです。常に改善しながら大学運営を進めたいと思うので、学長としての仕事に終わりはありません」

Q ところで、学長ご自身はどのような学生生活を送っていましたか。

「医学部5年次からは講義が終わってからも毎日最低4時間は勉強しました。もうあの頃には戻りたくないですね(笑)。勉学の合間にはよく読書をしていました。一番印象に残っている本はフランスの作家ロマン・ロラン著『ジャン・クリストフ』。医師をしながらアフター5に小説を書こうかなと考えていた時期もありました」

Interview with the President

秋田大学第12代学長に就任

澤田 賢一

Dr. Kenichi Sawada

新学長を直撃!

秋田大学報道局(AUP)所属の学生3名が、普段はめつたに入ることのできない学長室を訪れ、インタビューを行いました。始めは緊張した面持ちだったAUPのメンバーたちですが、取材は大成功! 澤田新学長の笑顔もたくさん引き出すことができました。



右からAUP代表畠山昂大さん(教育文化学部4年次)、澤田学長、山口詠未さん、石田佳織さん(ともに教育文化学部2年次)



AUPが発行している新聞の最新号をお渡ししました。



Q 「座右の銘」を教えてください。

「そうですね…『人間万事塞翁が馬』。辛いときにはこの言葉が浮かびます。どんなにきつときでも何とかなるものです。しかしじつと耐え忍ぶだけではなく、不遇のときにこそ力を蓄える必要があると考えています。社会は辛いくけど楽しい、そして人生は振れ幅が大きいほど楽しいものです。それに一度ハードな経験をすれば、次に辛い目に遭ったときにも何とか乗り越えられる糧となりますしね」

澤田学長直筆「座右の銘」

人間万事 塞翁が馬

※人生の吉凶 禍福は思いがけず 変転することがあり、予測がでないことを例えた故事成語。

Q 秋大生に期待することは何ですか。

「専門分野でのディスカッションができるようになってほしいと思います。自分の意見を言える学生はとても頼もしいですよ。とにかく長い人生におけるこの4年間は大事。学びと遊びを通して、将来の荒波に耐える人格と友人を作ってください。よく言われる秋大生の特徴は「言葉数は少ないけれどがんばり屋」。私は卒業後も持ち続けることができる「秋大スピリッツ」を学生の皆さんとも対話を重ねながら築いていきたいと考えています。

今後、地域を大事にする秋田大学を、オープンキャンパスや大学祭などを通して学生・教職員一丸となつて作り上げたいですね」

「取材を終えて」

・インタビューアとしてお邪魔した私たちとも、真摯な「対話」をしていただきました。学生にだっぴ目配り、素敵な先生でした。

・優しく、温かな方という印象を受けました。特に興味深かったのが学生との対話の機会を増やしたいというお話。またお話しできる日が待ち遠しいです。

(石田 佳織)
・学長に直接お話を伺うという貴重な体験ができて嬉しく思います。穏やかな笑顔が印象的でした。
(山口 詠未)



「秋大スピリッツ」って何だろう? 話し合う4人

僕らの課外活動

全日本アンサンブルコンテスト金賞受賞

サクソフォン四重奏の皆さんが、3月21日岡山県倉敷市で行われた第37回全日本アンサンブルコンテスト大学の部で金賞に輝きました。同コンテストでの秋田県勢の金賞受賞は5年ぶり。音楽にかける思いや今後の目標を伺いました。



〈メンバー(左から)〉
 リーダー/信太 晃太郎さん(教育文化学部 3年次) ソプラノサクソ
 川上 咲季さん(教育文化学部 3年次) テナーサクソ
 千葉 麻依さん(教育文化学部 3年次) バリトンサクソ
 菊地 浩貴さん(工学資源学部 3年次) アルトサクソ

【スケジュール】

- 金賞受賞曲お披露目コンサート
 ゴトコフスキー「サクソフォン四重奏」Vに加え、おなじみの曲も演奏します
 【日時】平成26年5月23日(金)16:30～17:00
 【会場】手形キャンパスインフォメーションセンター
- トップコンサート
 各種大会で優秀な成績を収めた団体が集結。いわば音楽のエキシビション!
 【日時】平成26年6月1日(日)
 【会場】大館市民文化会館(大館市字桜町南45-1)



4人で気持ちを合わせるために、心がけていることは?

〈千葉さん〉協調性!
 〈菊地さん〉相手を尊重しつつ自分の意見も伝え、一つのものを作り上げていく。
 〈信太さん〉時には厳しいことも言うなど、ぶつかり合いながら、ともに高みを目指している。



金賞受賞後の新たな目標は?

〈信太さん〉各種コンクール出場はもちろん、様々な演奏会に参加する機会を増やしたい。
 〈川上さん〉さらに技術を磨き、自身の夢・音楽教師の道に向かっていきたい。



新入生へのメッセージ

〈菊地さん〉吹奏楽には、何十人もの力が合わさって一つの音楽を作り上げていく醍醐味があります。一緒に音楽をしよう!
 〈信太さん〉好きなことを上達するために一生懸命取り組むと、人間的にも成長できます。広い視野を持って自分の可能性を追求しましょう!

秋田大学アメリカンフットボール部OGRES(オーガーズ)

がっしりとした体格で、一見強面なOGRESの皆さんですが、競技中のひたむきな姿や爽やかな笑顔はまさに青春そのもの。学生1部リーグ昇格を目指し、今日も手形キャンパスグラウンドで練習に励んでいます。たくさんのご声援、お待ちしております。

〈OGRESプロフィール〉
 ●部員数23名 ●平成17年創部
 ●学生2部リーグ所属 ●練習日時/ (火)17:00～(木)17:00～
 (土)12:00～(日)9:00～



【3行でわかるアメフトのルール】

1. 攻守交代制である。攻撃の目的=前に進む、守備の目的=相手の前進を阻止する。
2. 相手陣地までボールを運ぶことが出来るとタッチダウン! 6点が入ります。
3. 4回の攻撃のうち、10ヤード前進できなかったら攻守交代、前進できたらさらに4回攻撃可能。

アメフトの醍醐味は?



何と言ってもその迫力とスピード感。ぜひ間近で観戦してみてください!

はにかんだ笑顔がステキな主将・長山公紀さん



●工学資源学部 3年次 ●背番号/7 ●身長/173cm
 ●ポジション/WR ●2013年度東北2部リーグ最優秀選手
〈今季のチーム目標は?〉
 ずばり、全勝と、学生1部リーグ昇格です!元気のあるチーム作りを目指しています。
〈新入生へのメッセージ〉
 愉快的な仲間がたくさん待っています。一緒に最高の大学ライフを送りましょう!

【スケジュール】

- 応援よろしくお願いします。
 ●5月3日 OB戦 ●5月11日、6月29日 オープン戦
 ●6月15日 東北学院大と合同練習(仙台)
 9月～11月のシーズン本番に向けて、アクセル全開で駆け抜けます。

ヘルメットや肩の防具…危険なスポーツ?



日々の練習でしっかりと身体を作り、技術を磨けば、激しいぶつかり合いにも競り勝つことができます。

試合後のオフショット



マネージャー冥利に尽きる食べっぷり。お箸でカレーはご愛敬です。

大学行事を活気づける豪快な「胴上げ」



今年3月の合格発表。あいにくの猛吹雪も何のその、駆けつけたOGRESは威勢良く合格者を胴上げ。その喜びに火を付け、キャンパスを熱く沸かせました。

Aprire 2014.4

イベント&講座・講習会

〈催し物〉

平成26年度 秋大憩いのコンサート

【第44回】●5月18日(日)14:00～

“学生によるフレッシュ・コンサート”

ピアノ、声楽、管楽器など

【第45回】●6月29日(日)14:00～

“びっくり8手連弾”

J.シュトラウス ラデツギー行進曲 ほか

●手形キャンパス インフォメーションセンター

●入場無料

☎018-889-2647(教育文化学部 齋藤准教授)

産学イブニング・サロンあきた(SESSA)

産(企業)学(大学)官(行政)らが集い切磋琢磨する交流の場、大学の研究を説明する対話の場。自由な語りの中で明るい秋田の未来につながるヒントが生まれます。

【第26回】●5月22日(木)18:00～20:00

【第27回】●6月19日(木)18:00～20:00

●手形キャンパス 大会館

●会費1,000円(軽食等の提供あり)

☎018-889-2712(産学連携推進機構)

秋田大学混声合唱団 A.Choir 第43回定期演奏会

●6月14日(土)

13:30開場

14:00開演

●アトリオン

音楽ホール

(秋田市中通2丁目3-8)

●入場料700円(高校生以下無料)



〈高校生対象の講演会〉

酸素を運搬する細胞「赤血球」を科学する

県内高校生の皆さんを科学の世界にご招待。赤血球をテーマに「生命科学」の面白さを伝えます。

●「生命科学への招待」

工学資源学研究科生命科学専攻 涌井 秀樹 教授

●「赤血球の形と働き」

工学資源学研究科生命科学専攻 布村 渉 准教授

●「赤血球ができる仕組み」

医学部附属病院血液内科 鶴生川 久美 助教

●「血液型と性格との関係」

医学部附属病院輸血部 藤島 直仁 講師

●5月25日(日)13:00～16:00

●カレッジプラザ(秋田市中通2丁目1-51)

●参加無料 ●申込締切5月23日(金)

☎018-889-2270(地域創生課)

このほか、大学コンソーシアムあきたにおいても秋田大学教員による高大連携授業を開講予定。

〈大学生対象の講演会〉

JAL×コベルニク テック・キャラバン! in秋田

「途上国の課題と日本のテクノロジーを結びつけ、世界・地域・ものづくり産業を元気に。」

本学学生が国際貢献やキャリア形成を考える一助になればと開催します。

●6月4日(水)16:10～18:00

●手形キャンパス60周年記念ホール

●主催:日本航空株式会社、一般社団法人コベルニク・ジャパン、秋田大学

☎018-889-3019(広報課)

※講演会後、大会館で情報交換会を行います。

〈公開講座〉

サイコロジカル・カフェ

教育文化学部の心理学系教員が心理学の知見や技法について実演を交えて紹介。カフェでお喋りする感覚で楽しく体験学習してみませんか。

【第1回】●6月3日(火)カフェ・コラージュ

こども発達・特別支援講座 高田 知恵子 教授

【第2回】●6月10日(火)Café アカライ☆ミライ

地域社会講座 柴田 健 教授

【第3回】●6月13日(金)イリュージョン・カフェ

こども発達・特別支援講座 森 和彦 教授

【第4回】●6月20日(金)Café Mind&Brain

こども発達・特別支援講座 中野 良樹 准教授

【第5回】●6月24日(火)Café 夢占い? 夢分析?

地域社会講座 宮野 素子 准教授

【第6回】●7月2日(水)Caféオレ/Caféワタシ

地域社会講座 北島 正人 准教授

【第7回】●7月8日(火)脱力☆カフェ～催眠のフシギ～

こども発達・特別支援講座 清水 貴裕 准教授

●各回とも18:15～19:45

●カレッジプラザ(秋田市中通2丁目1-51)

●受講料各回500円 ●申込締切6月2日(月)

☎018-889-2270(地域創生課)

北イングランドの文化-マンチェスターを中心に-

教育文化学部人間文化講座大西洋一准教授が講師となり、「地方」の視点から英国文化を捉え直します。

【第1回】●6月19日(木)北アイルランドとは何か

【第2回】●6月26日(木)マンチェスターと文学

【第3回】●7月 3日(木)マンチェスターと演劇

【第4回】●7月10日(木)マンチェスターと美術

【第5回】●7月17日(木)マンチェスターと現代文化

●各回とも18:15～19:45(第5回のみ18:15～19:55)

●カレッジプラザ(秋田市中通2丁目1-51)

●受講料2,500円 ●申込締切6月18日(水)

☎018-889-2270(地域創生課)

秋大キャンパス探訪 ～天文台編～



教育文化学部3号館の屋上に輝く、銀色のドームー地学研究室の天体観測室です。教育機関や地域の方の希望に応じた施設利用も可能。

〈お問い合わせ〉

教育文化学部天文台 ☎018-889-2655

銀色のドームの内部にそびえる天体望遠鏡「ミルエル」



●口径/45cm

●最高倍率/585倍

2009年に秋田大学へやってきた、

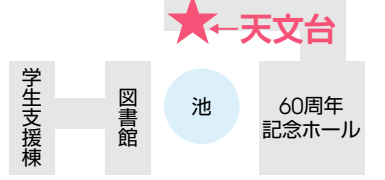
東北地方で最大級の反射望遠鏡。

360°回転し、星を自動的に追尾。

捉えた像をモニターに映し出し、

大勢で観測することも出来ます。

キャンパスマップ



〈Q.何が見えるの?〉

11等星の星まで観測できます。(肉眼で確認できるのは6等星程度が限界)

〈Q.愛称ミルエルの由来は?〉

2009年に公募し、当時の小学1年生(秋田市在住)考案のミルエル(=「見る+得る」)が採用されました。

いっしょに星空に思いを馳せてみませんか

【天文サイエンスカフェ】

天文についての座学と、ミルエルでの観測の2本立て。無限のロマンが溢れる星空の世界へ、本学の教職員がわかりやすくナビゲートします。星空案内人の資格も取得することが出来ます。お気軽にどうぞ!



〈日 時〉●天文講演会と夜間天体観測会/毎月第1土曜日 17:00～20:00頃(日没の時間に合わせて開催するため、季節によって変動します。)

●発表会/毎月第3土曜日18:00～18:30

〈対 象〉天文ボランティア、星空案内人、天文に興味をお持ちの方 (小・中学生は保護者同伴)

〈参加費〉無料(事前申込不要)

〈主 催〉秋田大学教育文化学部 天文台

〈共 催〉秋田大学天文ボランティア



大福。

KARUBIYA DAIFUKU

カルビ屋大福スタッフ大募集中!!

山王店・山手台店・横手店募集中!!

アルバイト・パート ●夏期・冬期ブチ賞与支給

時給 820円～ 22時以降 1,025円～ (深夜手当)

●見習い可・正社員への登用有(社会保険・雇用保険完備)

学生さん大活躍中
コミュニケーション能力がつかます

職種▶●ホールスタッフ ●調理スタッフ 資格▶18歳以上(法令による)※学生さん大活躍中
勤務▶アルバイト・パート/17:00～24:00(応相談) 正社員/14:00～24:00(交替制・実働8H)
休日▶アルバイト・パート/相談に応じます 正社員/公休月6日、夏期・冬期休暇、他
待遇▶大入り制度有、カテゴリー異動金有、まかない有、アルバイト・パート/夏・冬ブチ賞与有
正社員/昇給年1回、賞与年2回、各種社会保険完備・独身寮完備
応募▶電話連絡の上、履歴書(写貼)をご郵送下さい。書類選考の上、面接日をご連絡します。※お気軽にお問合せ下さい

(株)アジマックス

勤務地山王 希望の方 TEL.018-824-4180

受付時間/13:00～23:00 担当/山王店 藤山

勤務地山手台 希望の方 TEL.018-824-1129

受付時間/13:00～23:00 担当/山手台店 高橋

3店舗
同時募集!!

ゼミ紹介 Seminar Details

地理学研究室

●担当/篠原 秀一 教授

教育文化学部 地域科学課程 4年次/鈴木 崇史



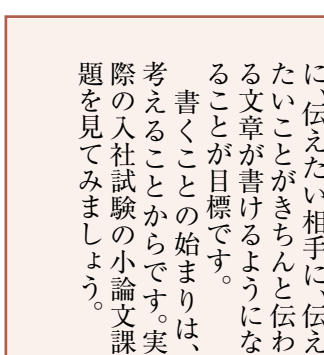
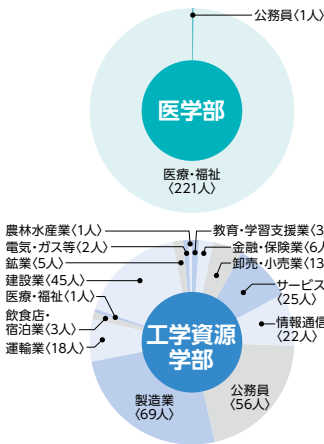
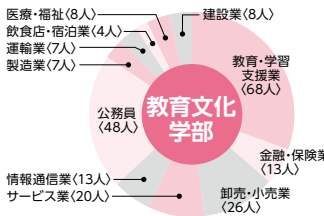
愛媛県宇和島市遊子での野外調査実習にて。左から2番目が筆者の鈴木さん。

私が大学2年次から所属する地理学研究室では、フィールドワークや地域に密着した課外活動など実体験を通じて専門知識を身につけることができます。中でも「野外調査実習」を経験したことは、秋田県を出て生活したこのない私にとって大きな財産となりました。日本全国の様々な地域を訪れ、風土や産業、生活文化について調査します。大学2年次に和歌山県、3年次には愛媛県を訪れ、沿岸集落の調査に携わりました。地域住民の方の協力の下、家の中でお話を聞いたり漁船に同乗したり、他地域での暮らしに実際に触れ普段関わることで、見識を大きく深めることができました。

研究の中で自身の成長の機会を捉えることができるとも地理学研究室の醍醐味だと感じています。他学年の学生と研究室を共有しているため、先輩や後輩と対面する機会が多いのも地理学研究室の特徴です。先輩からアドバイスを受けたり後輩の意見を聞いたり風通しのいい学習環境があることも魅力の一つだと思います。

現在は卒業論文作成のため「秋田市の河川水位が降水パターンに応じてどのように変化するか」をテーマに研究に取り組んでいます。降水による河川の氾濫リスクを評価し被害の程度と避難対策について検討することで、地域の防災に貢献したいと考えています。

〈卒業生産業別就職者数(グラフ)〉



〈卒業生産業別就職者数〉

業種	教育文化学部	医学部	工学資源学部
農林水産			1
電気ガス等			2
建設業	8		45
不動産業		221	
医療福祉			1
飲食店宿泊業	4		3
運輸業	7		18
製造業	7		69
公務員	48	1	56
情報通信業	13		22
サービス業	20		25
卸売小売業	26		13
金融保険業	13		6
教育・学習支援業	68		3

〈就職状況〉

学部	学科等	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	未就職者数	進学者数	その他
教育文化学部	学校教育課程	106	70	68	97.1	2	6	30
	地域科学課程	67	59	57	96.6	2	1	7
	国際言語文化課程	71	58	48	82.8	10	1	12
医学部	人間環境課程	65	50	49	98.0	1	7	8
	医学科	114	112	112	100.0	0	0	2
工学資源学部	保健学科	117	110	110	100.0	0	5	2
	地球資源学科	55	33	32	97.0	1	15	7
	環境応用化学科	55	26	23	88.5	3	24	5
	生命化学科	28	12	12	100.0	0	13	3
	材料工学科	62	23	23	100.0	0	28	11
	情報工学科	44	22	22	100.0	0	16	3
	機械工学科	88	45	44	97.8	1	39	4
	電気電子工学科	91	61	59	96.7	2	27	3
土木環境工学科	62	54	54	100.0	0	7	1	
合計		1025	735	713	97.0	22	189	98

平成26年3月卒の就職概況

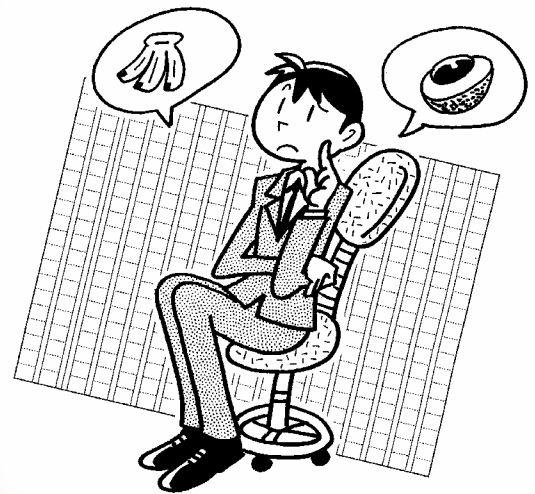
就職推進課 加藤 賢志

一昨年の12月から就職活動を開始した学生が卒業し、最終的な就職状況が見え始めました。平成26年4月1日の段階では97.0%と昨年同時期よりも若干の改善傾向が見られました。この要因としては、早くから就職活動に力を入れていた学生が多かったためではないかと考えています。こういった学生は、苦戦し良い結果につながらなかった場合もしっかりと自分

善を行う時間をきちんと確保できていたようです。それが人としての成長にもつながり企業の方からも評価されているのだと考えます。就職推進課では、学生が悩んだときに話を聞くこと、一緒に方向性を模索することをサポートしています。もちろん相談に来た学生がいきなり良い結果を得られるということではありませんが、就職活動の苦勞を通して多くの学びがあるようにこれからもサポートしていきたいと思っております。

Column

文章力UP



この春から週一回、日本赤十字秋田短大で「日本語表現」という講義を担当しています。介護福祉を学ぶ四十三人が受講生。社会経験を経て、若者と席を並べている方々もいます。全国に先駆けて少子高齢化が進む秋田である意味で最先端、最も将来性のある分野を学ぶ皆さんたち。文章表現を題材にしなが「伝える」ことや「受け止める」ことの大切さなどを一緒に考えています。

お題は様々です。「仕事にどのように取り組んでいきたいか」「農業団体系。割とお馴染みの設問ですね。建設会社は「目標達成のため能力を高めるのに必要なこと」を問うていました。ある自治体の「市職員になるにあたって」は民間企業でも同様な設問を見かけます。「私の夢」「サービス業」などもよくある課題です。「人生最大の岐路(転職)と、その際何故それを決断したか」「情報・通信業」というのもありました。私などは生き方そのものを問われている気がして、自らの半世紀を振り返ってしまいました。

合えばいいのでしょうか。最初に、読者が誰なのかを考えます。入社試験の場合、採用担当者ですね。つまり受験している企業や団体の上司や先輩、入社となれば、あなたと一緒に仕事をする可能性が高い人たちです。そんな人たちがあなたの何を知りたいのか。テーマに沿いながら、自分自身のエピソード、経験、場面などを思い浮かべます。小論文に盛り込むどんなデータを持っているか。懸念に考えます。この間、試験(持ち)時間は刻々と過ぎていきます。我慢です。まだ書き始めてはいけません。どんな言葉で、どの場面から原稿をスタートするか。この数行が全てを決めるとして、書き出しを悩み、考えます。文章の方向性を定めるためです。小論文程度の文字数なら、書き出しに勢いがつけば文末までは一気に進みます。読む側の立場で書き出しを考えれば、その先を読む気になるかどうか、文頭の数行で「判断」してしまうことも少なくありません。なにせ受験生はあなた一人じゃないのです。数百字の世界にいか「自分の言葉」が散りばめられているか、そんな期待も込め、採点者は「後輩探し」をしています。今回の私の原稿。あまり「色気」のない書き出しでした。反省です。

高橋 康弘

臨床心理士



佐藤 北穂さん
 ◆秋田県警察本部犯罪被害者支援室
 ◆教育学研究科学校教育専攻
 平成22年3月修了

犯罪被害者支援室の活動について教えてください。

犯罪や交通事故の被害に遭われた方やそのご家族・ご遺族は、直接的な被害だけでなく、その後の生活でも精神面、経済面などにおいて苦しむことが少なくありません。犯罪被害者支援室には3人の臨床心理士がおり、3人で年間約500回の被害者・遺族への支援等を行っています。大学生ボランティアとの街頭活動や小・中・高等学校での遺族による講演等、地域の方に被害者や遺族の置かれた状況、心情への理解を深めていただくため、広報・啓発活動(※)にも力を入れています。秋田被害者支援センターや県の県民生活課等の関係機関と連携しながら、支援や施策に取り組んでいます。

※(秋田県警による啓発活動の例) ●毎年6月30日開催 犯罪被害を考える日
 ●毎年11月25日～12月1日 犯罪被害者週間等にあわせて広報啓発活動を行っています。
 ●小・中・高等学校での「命の大切さ学習教室」

どのような支援を行っていますか？

相談者の安全・安心を第一に、カウンセリング以外にも裁判所や病院、事情聴取への付き添い等、様々な支援を行っています。捜査に必要な診断書料等の経費を公費で負担する制度などもあります。

臨床心理士として心がけていることは何ですか？



被害者やご遺族に寄り添い、どのようなことを望んでいるのか、どのような支援が必要かを考え、一つ一つに確実に丁寧に対応することです。また、自分や家族が被害に遭ったらどう感じるかを考え、自分の言動を客観的に見るよう心がけています。係内での話し合いや相談、研修会等の機会も大切に、研鑽に努めています。

臨床心理士志望の後輩に向けてメッセージをお願いします。

学生時代は分野を絞らずに色々なことに興味を持ち、人とのつながりや時間を大切にしてほしいと思います。6月7日(土)には、秋田拠点センター・アルヴェで「犯罪被害者支援フォーラム」を開催し、ご遺族による講演、被害者や遺族が思いを綴った手記集の紹介等を行います。様々な展示もありますので、ぜひ足を運んでいただけたら嬉しいです。

臨床心理士としての仕事の幅広さを知りました。自分自身のことだけでなく被害者支援などにも関心を持ちこれからも勉強していきたいです。(教育文化学部 学校教育課程 発達科学選修 4年次/進藤 晴美)現場で学ぶことの多さを実感するとともに「被害者の方の安全を確保し安心していただくことも警察の仕事です」という言葉に、警察という存在が身近なものに感じました。(教育文化学部 学校教育課程 発達科学選修 4年次/三浦 茉莉)



取材を終えて

先輩なう。

教育文化学部
OG編

様々な現場で活躍している秋田大学OB・OG。その職種をめざす現役の秋大生たちが勤務先を訪問し、先輩の「今(なう)」を取材しました。

小学校教員



佐藤 美来さん
 ◆秋田市立勝平小学校
 ◆教育文化学部学校教育課程
 教科教育実践選修 平成24年3月卒業

教師を目指したきっかけは何ですか？



中学生の頃の数学の先生に憧れ、当初は数学教師を目指していました。大学で学んでいる過程で、人の基盤形成の時期である小学校教師の役割の重要性に気づき、小学校で教えてみたいという気持ちが高まってきました。教職に就いて3年目の現在は、6年生のクラス担任をしています。4年生から持ち上がりで担当しているので子ども達の成長が感じられ、充実した日々を送っています。

教師になって良かったこと・大変だったことは？

子どもの成長した姿を感じたときです。一年ごとの学級運営が勝負で、ゴールを見据えた学級づくりが子ども達の変化につながります。それが子ども達にとって良い変化であればあるほど教師になって良かったと心から思えます。一方で大変なのは子ども達に自分の思いや考えを、説得力をもたせて伝えること。さらに、経験がなければより響く言葉として伝えられません。経験をいかに重ね、子どもたちに届く言葉にして伝えていくのが現在の課題でもあります。



現役の秋大生にアドバイスをお願いします。

いろいろなことに目を向け自ら足を運び幅広い経験を積んでほしいです。関心を持った業種のアルバイトに挑戦するのも良いかもしれません。これらの経験はみなさんが教師になったとき子ども達に発信できる糧となります。それから、特技はその人の魅力です。得意な事や好きな事を見つけ、自分ならではのものを深めることで将来素敵な先生になれると思います。



佐藤先生のいきいきとした姿がとても印象的でした。子ども達の成長を温かく見守っている様子が素敵で、私もそのような教師になりたいと思いました。(教育学研究科 学校教育専攻 学校教育専修2年次/齋藤 沙夜花)

ニュースこまち、リニューアル！

「秋田を早く!」「秋田を詳しく!」をコンセプトに、県民の暮らしに関わるさまざまなニュースをお届けする「ニュースこまち」。新年度から、新たにメインキャスターを務める中沢圭吾アナウンサーと吉田紗也佳キャスターがリポートや中継などを交えて、秋田の課題とどう向き合っていくのかを皆さんと一緒に考えます。各コーナーもリニューアル!

平日夕方方は、新しい「ニュースこまち」をお楽しみください。



総合テレビ | 月曜日～金曜日 | 午後6時10分～

あきたボイス 春の新生活応援!

“あきたボイス”は、秋田で暮らす若者の声を、秋田に届ける番組です。

テーマは「自分を支えてくれるもの」。

番組では県内各大学を“どーもくん”と一緒に訪れ、フレッシュな皆さんの声を集めました。

「秋田大学編」も放送予定! 友達が放送されるかも!?

詳しくはHPをチェック!

あきたボイス「秋田大学」編 放送予定

総合	4月26日(土)	午後0:40～0:45
Eテレ	4月29日(火)	午後11:45～11:50
総合	5月8日(木)	午後10:45～10:50
総合	5月25日(日)	午前10:55～11:00

人事異動情報(平成26年1月2日～4月1日)【掲載対象は、部局長等・教授以上】

発令年月日	新配置	旧配置	氏名
役員			
平成26年4月1日	学長	医学系研究科教授	澤田 賢一
平成26年4月1日	理事(総務担当)／副学長	工学資源学研究科教授	小川 信明
平成26年4月1日	理事(研究・国際・産学連携・情報担当)／副学長	医学系研究科教授	山本 文雄
平成26年4月1日	理事(教育・学生・入試担当)／副学長	教育文化学部教授	四反田 素幸
平成26年4月1日	理事(財務・施設・環境担当)	(再任)	渡部 良和
平成26年4月1日	理事(経営担当)(非常勤)	理事(経営企画・地域創生・図書館担当)(非常勤)	吉岡 尚文
平成26年4月1日	監事	(新任)	長谷部 勝
平成26年4月1日	監事(非常勤)	(新任)	大橋 隆
部局長等兼務			
平成26年2月1日	教育文化学部附属幼稚園長	教育文化学部教授	佐々木 雅子
平成26年4月1日	副学長(評価担当)	工学資源学研究科教授	西田 眞
平成26年4月1日	学長補佐(ハラスメント担当)	工学資源学研究科教授	中村 雅英
平成26年4月1日	学長補佐(男女共同参画担当)	教育文化学部教授	渡部 育子
平成26年4月1日	学長補佐(知的財産・医工連携担当)	医学系研究科教授	南谷 佳弘
平成26年4月1日	学長補佐(研究支援・地域協働担当)	工学資源学研究科教授	渋谷 嗣
平成26年4月1日	学長補佐(地域創生担当)／地域創生センター長	教育文化学部教授	川東 雅樹
平成26年4月1日	国際資源学部長／国際資源学部附属鉱業博物館長	国際資源学部教授	佐藤 時幸
平成26年4月1日	教育文化学部長	教育文化学部教授	武田 篤
平成26年4月1日	医学系研究科長	医学系研究科教授	伊藤 宏
平成26年4月1日	医学部附属病院長	医学系研究科教授	羽濑 友則
平成26年4月1日	工学資源学研究科長	工学資源学研究科教授	村岡 幹夫
平成26年4月1日	教育推進主管	医学系研究科教授	長谷川 仁志
平成26年4月1日	ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー長	国際資源学部教授	柴山 敦
平成26年4月1日	バイオサイエンス教育・研究センター長	医学系研究科教授	尾野 恭一
平成26年4月1日	放射性同位元素センター長	工学資源学研究科教授	後藤 猛
平成26年4月1日	生体情報研究センター長	医学系研究科教授	佐々木 雄彦
平成26年4月1日	保健管理センター所長	保健管理センター教授	苗村 育郎
平成26年4月1日	教育文化学部附属教育実践研究支援センター長	教育文化学部教授	神居 隆
平成26年4月1日	工学資源学研究科附属理工学研究センター長	工学資源学研究科教授	齊藤 準
平成26年4月1日	工学資源学研究科附属ものづくり創造工学センター長	工学資源学研究科教授	神谷 修
平成26年4月1日	教育文化学部附属小学校長	教育文化学部教授	林 信太郎
平成26年4月1日	教育文化学部附属特別支援学校長	教育文化学部教授	内海 淳
退職			
平成26年3月31日	学事顧問へ	学長	吉村 昇
平成26年3月31日		理事(総務担当)／副学長	熊田 亮介
平成26年3月31日		理事(研究・産学連携・情報担当)／副学長	玉本 英夫
平成26年3月31日		理事(教育・学生・入試担当)／副学長	本橋 豊
平成26年3月31日		監事	渡部 文靖
平成26年3月31日		監事(非常勤)	小林 俊雄

発令年月日	新配置	旧配置	氏名
退職			
平成26年3月31日	理事(教育・学生・入試担当)／副学長へ	教育文化学部教授	四反田 素幸
平成26年3月31日	定年退職	教育文化学部教授	吉永 慎二郎
平成26年3月31日	定年退職	教育文化学部教授	伊藤 日出治
平成26年3月31日	任期満了	教育文化学部特別教授	望月 一枝
平成26年3月31日	任期満了	教育文化学部特別教授	佐藤 稔
平成26年3月31日	任期満了	教育文化学部特別教授	長沼 雅彦
平成26年3月31日	学長へ	医学系研究科教授	澤田 賢一
平成26年3月31日	理事(研究・国際・産学連携・情報担当)／副学長へ	医学系研究科教授	山本 文雄
平成26年3月31日	定年退職	医学系研究科教授	杉山 俊博
平成26年3月31日	定年退職	医学系研究科教授	浅沼 義博
平成26年3月31日	理事(総務担当)／副学長へ	工学資源学研究科教授	小川 信明
平成26年3月31日	定年退職	工学資源学研究科教授	佐藤 博
平成26年3月31日	定年退職	医学部附属病院看護部看護部長	高島 幹子
採用等			
平成26年4月1日	国際資源学部教授	(採用)	渡辺 寧
平成26年4月1日	医学系研究科教授	(採用)	清水 宏明
昇任			
平成26年2月1日	工学資源学研究科教授	工学資源学研究科准教授	濱岡 秀勝
平成26年4月1日	国際資源学部教授	工学資源学研究科准教授	大場 司
平成26年4月1日	国際資源学部教授	工学資源学研究科准教授	今井 忠男
平成26年4月1日	医学系研究科教授	医学系研究科准教授	安藤 秀明
平成26年4月1日	医学部附属病院看護部看護部長	医学部附属病院看護部副看護部長	白川 秀子
配置換			
平成26年4月1日	国際資源学部教授	国際資源学教育研究センター教授	安達 毅
平成26年4月1日	国際資源学部教授	工学資源学研究科教授	内田 隆
平成26年4月1日	国際資源学部教授	教育文化学部教授	中村 裕
平成26年4月1日	国際資源学部教授	新学部創設準備担当教授	縄田 浩志
平成26年4月1日	国際資源学部教授	教育文化学部教授	三宅 良美
平成26年4月1日	国際資源学部教授	教育文化学部教授	宮本 律子
平成26年4月1日	国際資源学部教授	新学部創設準備担当教授	荒戸 裕之
平成26年4月1日	国際資源学部教授	工学資源学研究科教授	今井 亮
平成26年4月1日	国際資源学部教授	工学資源学研究科教授	佐藤 時幸
平成26年4月1日	国際資源学部教授	工学資源学研究科教授	石山 大三
平成26年4月1日	国際資源学部教授	新学部創設準備担当教授	井上 亮
平成26年4月1日	国際資源学部教授	工学資源学研究科教授	柴山 敦
平成26年4月1日	国際資源学部教授	工学資源学研究科教授	西谷 忠光
平成26年4月1日	国際資源学部教授	工学資源学研究科教授	藤井 光
平成26年4月1日	教育文化学部教授	教育文化学部附属教育実践研究支援センター教授	浦野 弘
平成26年4月1日	教育文化学部教授	教育文化学部附属教育実践研究支援センター教授	柴田 健

教育研究プログラム等採択状況
(平成26年1月1日～3月31日採択分)

制度名	プロジェクト名	事業期間(年度)	交付金額等(単位:千円)	所属・事業代表者
平成26年度海外留学支援制度(短期受入れ)	持続可能な国際資源学SSプログラム2014	26年度	720	秋田大学長 澤田 賢一
平成26年度海外留学支援制度(短期受入れ)	AUEP(Akita University Experiential Program: 秋田大学国際交流体験プログラム)	26年度	8,800	秋田大学長 澤田 賢一
平成26年度海外留学支援制度(短期派遣)	ライフデザイン支援型英語研修プログラム	26年度	480	秋田大学長 澤田 賢一
平成26年度海外留学支援制度(短期派遣)	出る杭を伸ばす科学者育成プログラム in America	26年度	1,600	秋田大学長 澤田 賢一

海外渡航【教職員の外国出張・海外研修】(一カ月以上)

所属・職名・氏名	渡航目的	渡航先国	渡航期間
国際資源学部 資源開発環境コース 准教授 小川 泰正	秋田大学研究者海外派遣事業	アメリカ	26.7.1～27.3.31
医学部附属病院 助教 齊藤 英知	技術研修及び臨床研究	ドイツ	26.7.1～26.12.26
工学資源学研究科 機能物質工学専攻 助教 長谷川 崇	秋田大学研究者海外派遣事業	イギリス	26.2.28～26.9.1

海外渡航【学生の海外派遣事業等】

事業名または経費	所属学部等名・氏名	留学先大学名(国名)	渡航期間
秋田大学 学生海外派遣支援事業	教育文化学部 国際言語文化課程 日本・アジア文化選修 [2年] 鈴木 志歩	交換留学／龍華科技大学(中国)	26.2.13～26.12
秋田大学 学生海外派遣支援事業	教育文化学部 国際言語文化課程 日本・アジア文化選修 [4年] 佐藤 千浩	交換留学／蘭州大学(中国)	26.2.26～27.1
秋田大学 学生海外派遣支援事業	教育文化学部 国際言語文化課程 日本・アジア文化選修 [2年] 関根 羽澄	交換留学／ハンパット大学(韓国)	26.2.26～26.12

つながる。伝える。

ニュース こまち

総合テレビ 月曜日～金曜日 午後6時10分～



ラジオ第1
毎週水曜日
午後7時45分～



総合テレビ
月曜日～金曜日
午前11時45分～



Watch...A
総合テレビ
金曜日
午後7時30分～



総合テレビ
水曜日
午後10時45分～

夢と感動はあなたの受信料から



秋田放送局



◀左:秋田のフキ狩りをイメージ
右:こまち娘をイメージ

学生プロデュースの「ご当地キティ」が誕生! 秋田大学版ハローキティ 製作プロジェクト

キャリア教育の一環として、秋田大学 ACEP 事務局が企画したこのプロジェクト。教育文化学部 of 学生6名がデザインを担当。ハローキティの可愛さを活かしながら秋田らしさを表現するべく試行錯誤の結果、2種類のオリジナルハンドタオルが完成しました。



デザイン案を持ち寄り、職員とともに検討を重ねました



出来上がったタオルを手に、笑顔がこぼれます



〈どこで手に入りますか?〉

秋田大学生生活協同組合 coople(手形キャンパス学生会館2階)にて平成26年5月1日から限定販売します。

- 営業時間/平日10:00~18:00
- 価格/一枚600円(税抜き)
- 通信販売も準備中です。(6月予定)
- くわしくは「秋田大学 キティ」で検索!!

秋田大学 キティ

アンケートご回答の方に
抽選でプレゼント

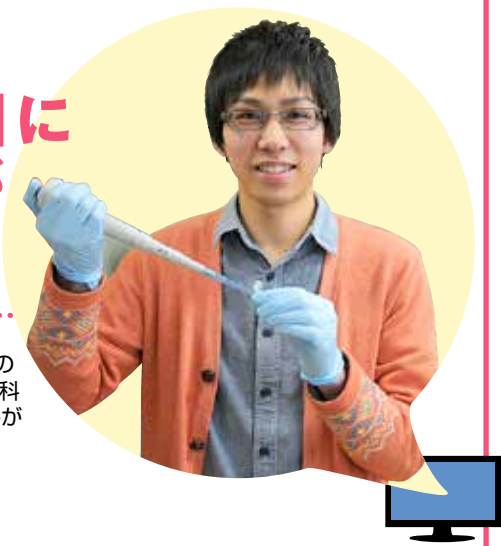
アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で5名様に、このハンドタオルをプレゼントいたします。詳しくは綴込みのハガキをご覧ください。



〈デザインを担当した学生の声〉

「キティ・生地・大学ロゴマークをうまくまとめるのが大変だったが、出来上がりを見て感動しています。学外の方にも手に取っていただき、秋田大学を身近に感じていただけたら嬉しいです」

NHK・Eテレ 「すイエんサー」に 本学大学院生が 出演します



理系大学院生を紹介するコーナー「明日のすイエんサー」に、工学資源学 研究科 生命科学専攻 博士前期課程2年 小島拓哉さんが出演します。お見逃しなく!

- 放送日/5月20日(火) 19:25~19:50
- 再放送/5月24日(土) 9:30~9:55

Aprire

次号の
アプリーレは!
Coming soon!

[Aprire No.45] 平成26年6月発行

●テーマ/秋田大学の国際戦略
いよいよ産声を上げた国際資源学部、広がる協定校の輪、秋田大学で学ぶ留学生はいま何を思う-秋田大学の国際戦略をお伝えします。

[Aprire No.46] 平成26年9月発行 ●テーマ/研究・産学連携

[Aprire No.47] 平成27年1月発行 ●テーマ/地域に寄り添う

●アプリーレの由来●

「アプリーレ」とは、イタリア語で「開く・開放する」という意味です。「積極的に秋田大学の窓を開放する」ことを目指して名付けられました。平成26年度は44号「教育」、45号「国際交流」、46号「研究」、47号「地域貢献」を4本の柱に、秋田大学の現在(いま)をわかりやすくお届けします。

秋田のコレカラをつくる。



秋田まちづくり株式会社

〒010-0001 秋田市中通一丁目4番32号 秋田センタービル7F
TEL:018-874-7500 FAX:018-832-1198



オーガニック・セレクトショップ
Large(ラルジュ)



リラクゼーションルーム
アクアマリン



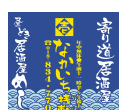
エステ・リラクゼーションルーム
ラディーチェ



和食・秋田菜彩
御厨 光琳



総合食品売り場
なかいちプラザ



寄り道居酒屋とりっこ本陣
なかいち棧敷



比内地鶏専門店
本家あべや 秋田店



イタリアンレストラン
アミスターデなかいち



いなにお手鞠うどん本舗
寛文五年堂 秋田店